

平成31年（2019年）3月1日

多摩地区のプラネタリウム4館で 東日本大震災の特別番組を投影

コニカミノルタサイエンスドーム（八王子市こども科学館）では、震災特別番組「星空とともに」を3月9日に投影します。

これは、震災の記憶を風化させないため、仙台市天文台（プラネタリウム）が独自に制作した東日本大震災のプラネタリウム特別番組を、この主旨に賛同した多摩地区の4館のプラネタリウム（本館のほか、府中市郷土の森博物館、東大和市立郷土博物館、多摩六都科学館）であわせて、3月11日に近い日程で、投影するものです。

記

1 主 旨

多摩地区4館のプラネタリウムでは仙台市天文台の「被災地の博物館として震災とどのように向き合うべきか。」「震災の記憶を風化させない。」という取り組みに賛同し、仙台市天文台が制作した震災特別番組「星空とともに」「星よりも、遠くへ」を投影し、多摩地区の多くの方に震災のこと被災地のことを伝えます。

2 番組内容

東日本大震災の夜、大停電の被災地を照らしたのは、見たこともないような満天の星でした。その輝きに被災者たちは何を見、何を想ったのでしょうか。

2012年制作の「星空とともに」は、新聞などに寄せられた震災の夜の星空にまつわるエピソードを元に、震災の翌年に制作された番組。被災者のその夜の状況や想いが星空とともに語られます。

3 本市の投影会場・日時等

- (1) 会 場 コニカミノルタ サイエンスドーム（こども科学館）
- (2) 投影番組 「星空とともに」
- (3) 日 時 3月9日（土）18時～
- (4) 入館料等 入館料・観覧料ともに無料
- (5) 申し込み 電話（042-624-3311、担当：森）で
申し込み先着順（定員218名）

<問い合わせ>コニカミノルタ サイエンスドーム（こども科学館）館長 遠藤

電話042-624-3311